|  |
| --- |
| 【任意項目】ゼミ、研究室、語学、実務資格などについて、お伺いします。 |

ゼミ／研究室       研究／論文テーマ       TOEIC  
点数/半角数字3文字以内       受験時期       TOEFL  
点数/半角数字3文字以内       テスト種類       受験時期       その他語学（例 ： 英語検定、日本語検定、中国語検定等）/全半角50文字以内       実務資格（例 ： 初級システムアドミニストレータ、日商簿記2級等）/全半角100文字以内     

|  |
| --- |
| 【必須項目】大学時代に取り組んだことについて、お伺いします。 |

◆学生時代に特に頑張ったこと／自信のあることを教えてください。  
※3つまで選択可能です。

|  |
| --- |
| ゼミ／研究室 |
| 部活／サークル／学生団体 |
| アルバイト |
| インターン |
| 留学 |
| ボランティア |
| ビジネスコンテスト |
| ベンチャー起業／インターネットビジネス企画運営 |
| アプリケーション開発 |
| プログラミング |
| その他 |
|  |

    上記の中で、最も力を入れた内容について簡単に説明してください。/全半角100文字以

私は高校の時から現在まで複数のアルバイトをしたことにより、チームワークの大切さと要領よく仕事をこなす力を身につけました。

|  |
| --- |
| 【必須項目】志望業界について、お伺いします。 |

◆現在の志望業界について、第1志望から第3志望までお答えください。   第1希望     
第2希望     
第3希望  

|  |
| --- |
| 【必須項目】NTTコミュニケーションズグループへの応募について、お伺いします。 |

◆志望企業を教えてください。（第1希望は必須となります）  
  
※募集対象  
　　・NTTコミュニケーションズ　→　学士、修士（博士除く）  
　　・NTTコム ソリューション＆エンジニアリング→　学士・専修のみ  
　　・NTTコムテクノロジー→　学士・専修のみ   第1希望     
第2希望     
    ◆志望職種を教えてください。（ただし、職種別採用ではありません）  
  
※職種区分  
　　・ICTエンジニア　→　全社  
　　・マーケットクリエーター　→　NTTコミュニケーションズのみ  
　　・セールス　→　NTTコミュニケーションズのみ

|  |
| --- |
| ICTエンジニア |
| マーケットクリエーター |
| セールス |
|  |

    ◆志望職種において、挑戦したいことや夢、目標を教えてください。/全半角300文字以上800文字以内

私は貴社において、ICT技術を駆使して、日本や海外のお客様に情報通信に関わるサービスを企画・提案し、お客様に喜んでもらい、社会貢献にも繋がるような仕事をしたいです。貴社の説明会を参加したことより、貴社にはグローバルネットワーク構築の技術力と今までの業務で身に付けてきたグローバルビジネスに関するノウハウがあり、グローバルネットワーク通信の分野に力を入れていると感じました。特に、アジアは今後ネットワーク通信の中心になると考え、アジア諸国での通信インフラの整備が進めば、さらに質の高いサービスをアジアの国に向けて提供できると思います。私はその発展していく貴社の中で自己を成長させるとともに、貴社のグローバル進出に貢献したいと思います。

    ◆上記を自分が実現できると思う理由について、これまでの具体的な経験やエピソードを交えて教えてください。/全半角300文字以上800文字以内

私は貴社のグローバル進出に貢献できると思う一番の理由は、私は新たな環境への適応能力を身につけたからです。今から八年前に日本に来ました。日本に来るきっかけは、母の話より日本の大学の高度な専門性と学生の高い総合能力に憧れ、私も是非日本で勉強したいと考えたからです。当初来日したときに、まだ日本語が全く話せない状況でしたが、毎日猛勉強した結果、日本に来て半年で高校受験に合格し、一年ぐらいで日本語能力検定一級を所得しました。また、自分は高校一年生の時から現在に至るまで複数のアルバイトをやってきまして、アルバイトをする目的は日本語能力を上達させることと、若いうちから社会への適応能力を磨くことです。これから貴社に入っても、自分の環境適応能力を活かして仕事に取り組みたいです。

    ◆自分が1番自信に思っていることや特筆すべき経験、実績があれば教えてください。/全半角400文字以内

大学時代では、私はPBLと言うプロジェクトに取り組みました。このプロジェクトは私の大学と中国の大学の間で開催され、そのプロジェクトに参加した目的は、自分の国際コミュニケーション能力を向上させ、国際性と実践力に優れた人になりたいと考えたからです。私は中国人留学生であるため、日本人学生と中国人学生の間のかけ橋になれると思い、チームリーダーの役を自らが要請しました。PBLの四ヶ月間に最も苦労したことは、ほとんどの打ち合わせはインターネット上なので、如何に相手に自分の意思をうまく伝えるかというところです。このプロジェクトを通して学んだことは、チームリーダーとして如何にチームメンバーに仕事を分担させ、皆に協力させることです。また、プロジェクトの成功に導いた重要な鍵の一つとして、私は中国の学生とコミュニケーションをうまくとれたことにより、信頼関係を築くことができました。

    ◆その他、事前に伝えておきたいことがありましたらご自由にお書きください。/全半角50文字以内